

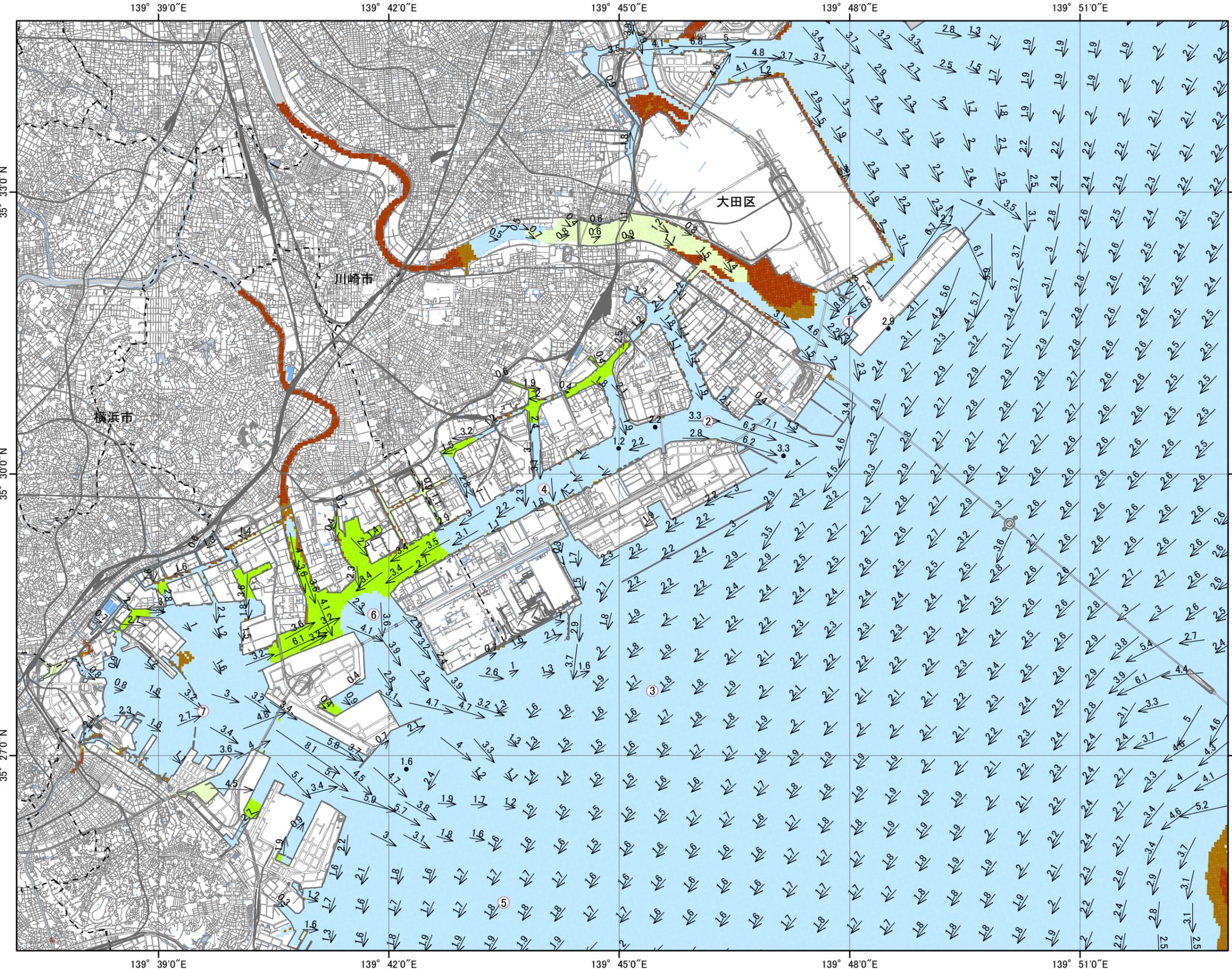
(元禄関東地震)

京浜港川崎・羽田 津波防災情報図(引潮図)

計算条件： 最低水面（零位）
 隆起量： 平均 -0.19m(-0.82m ~ 0.27m)
 Zo： 1.10m~1.20m
 備考： 本図のシミュレーション結果は、震源の位置、規模、細かな地形などの影響により、実際のものとは異なることがある。



座標系：メルカトル図法
 測地系：世界測地系 (WGS84)

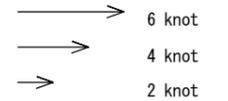


凡例

- 最大水位低下
 - 2~最大2.6m
 - 0.5~2m
 - 0.5未満
 - 干出域
 - 露出域
- 経時変化図出力点

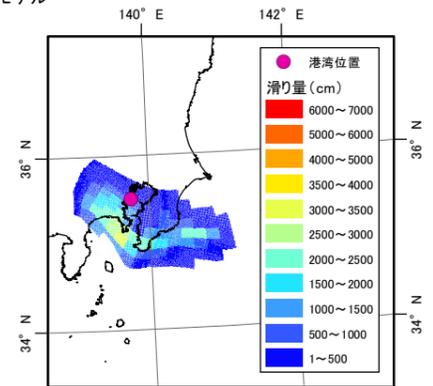
(図上の位置における津波の挙動を別図の経時変化図で示す。)

引潮時最大流 [knot]



- 防護施設は、津波の越流と同時に破壊されるものとして計算している。
- 流向変化が激しく、進入・引潮等の判別が困難な海域では、流速のみを表示した。

断層モデル



元禄関東地震

モーメントマグニチュード Mw	8.5
-----------------	-----

本断層モデルは、内閣府の「首都直下地震モデル検討会（平成25年12月19日発表）」により公表されたものである。

○ 本図の作成にあたっては、「津波解析支援GISシステム (ArcGIS 10 対応)」を使用した。
 ○ 本図の作成にあたっては、以下の資料を使用した。
 ・海上保安庁が保有する水深データ
 ・基盤地図情報5mメッシュ(標高)・10mメッシュ(標高)、及び基盤地図情報(国土地理院発行 国土地理院長承認 承認番号 平31情使、第30号 平成31年4月5日)

0 1,000 2,000 4,000 6,000 8,000 m

作成機関：海上保安庁
 防災情報図作成年月：令和2年1月(初版)
 地形データ作成年月：平成26年6月(初版)